

第7回「大学コンソーシアム岡山」運営委員会 議事要旨

- 日 時：平成19年2月28日（水）15時00分～16時45分
- 場 所：岡山大学本部棟6階第一会議室
- 出席者：23／34
- 欠席者：岡山県立大学（福島）、岡山学院大学（友近・平林）、川崎医科大学（辻岡）、吉備国際大学（村本）、くらしき作陽大学（川口）、山陽学園大学（高橋）、就実大学（三宅）、ノートルダム清心女子大学（加藤）、美作大学（中島）、岡山経済同友会（運営委員1名空席）
- 陪席者：中国銀行（中島広報CSRセンター調査役）
山陽新聞社（白髭事業局局次長・加藤事業局部長）

○議 事：

木村委員長（岡山理科大学副学長）から開会挨拶後、前回議事要旨（案）の確認が行われ、原案どおり承認された。

○審議事項

1 平成19年度事業計画（案）について

委員長の指名により、各事業部のリーダー等から、【資料1】に基づき平成19年度事業計画（案）について、前回提示した案との変更点を中心に以下のとおり説明があり、審議の結果、代表者会議に諮ることが承認された。

<大学教育事業部> 【資料1-1】

- ・単位互換について、平成19年度募集要項を作成した。学生への周知をお願いしたい。
- ・高大連携企画「大学コンソーシアム岡山合同入試説明会」については前回提示案からの変更はない。構成大学においては実施予定日に行事を計画されないようお願いしたい。また現在7大学で構成しているWGを15大学に拡大して発足させ、4月初旬に実施へ向けた1回目の会合を開催したいと考えている。
- ・eラーニングについて、前回提示案からの変更はない。19年度は調査・検討・見学会等を実施する予定である。

<社会人教育事業部> 【資料1-2】

- ・山陽新聞社と共同で「吉備創生カレッジ」を実施する計画である。
- ・前回提示案からの変更点は、受講者への認定証の授与要件や実施会場である山陽新聞社本社屋を『さん太キャンパス』という愛称とすること、受講料及び今後の進め方の部分である。
- ・現時点での前期開講予定講座及び科目を講座リストにまとめた。講師の都合による変更や追加など、科目の増減がありうるのでご了解いただきたい。
- ・今年度のシティーカレッジでも問題となった開講条件については、原則

として受講者が少なくてもゼロでない限りは開講する方針であるので、講師予定者の方々にご説明いただきたい。

＜産学官連携事業部＞【資料1-3】

- ・キャリア形成講座のシラバスを今回の資料に加えた。
- ・事業内容について前回提示案からの変更点は、「秘書検定2級取得講座」の開講予定時期を後期とし、受講者1人当りの受講料を2,000円に設定したこと、また全体の予算額は変わらないが内訳を調整したことである。
- ・「まなびピア岡山2007」への出展について、コンソーシアムとしては産学官連携事業部が主体となり、18年度「キャリア形成講座」受講生の有志を中心に学生参画によるブース出展を行う予定である。

2 事業部及び事務局体制について

委員長から【資料2】に基づき説明があり、出席各委員の意見も踏まえて議論した結果、本委員会としては19年度に外部に独立した事務所を構えることは難しいと判断し、会長の任期が2年であることから、2年目にあたる平成19年度までは引き続き岡山大学に事務所を設置し、事務局をお願いする案(①案)を採択し、代表者会議に諮ることが承認された。

また、遅くとも19年9月開催予定の代表者会議までに20年度以降の体制案を本委員会で実質審議し、代表者会議に諮ることが併せて了承された。

3 平成18年度決算見込(案)及び平成19年度予算(案)について

委員長の指名により、事務局から【資料3】に基づき以下の変更点につき説明があった。

- ・資料3-3として外部に事務所を設置する案を新たに加えた。
- ・資料3-2及び3-3の収入の部(事業部収入)に前述の「秘書検定2級取得講座」の受講料収入を見込んだ。

委員長が総括し、前項「2 事業部及び事務局体制」での結論のとおり、資料3-2を本委員会の審議結果として代表者会議に諮ることが承認された。

4 短大等の参画について

委員長から、短大及び高専を「特別会員」として本コンソーシアムに受け入れることの是非について説明があり、審議の結果、入会希望があれば「特別会員」として受け入れることができるとの結論に達し、代表者会議に諮ることが承認された。

委員長から、実際に「特別会員」としての入会希望があった場合、単位互換等の具体的な事業に参加することについては、当然のことながらコンソーシアム参加大学等及び入会希望短大等の双方の了解が必要になる旨補足説明があった。

5 学生交流事業部について

委員長から、学生交流企画及び学生のコンソーシアムへの参画について、当面は「まなびピア岡山」へのブース出展等を契機として産学官連携事業部主体で「学生交流事業部」設置へ向けた準備を行い、体制が整うようであれば将来的に新しい事業部を立ち上げたい旨提案があり、了承された。

○報告事項

1 平成18年度事業実施報告

委員長から、【資料4】に基づき平成18年度事業の実施報告があった。

○その他

1 吉備学会設立記念講演会について

松畑副会長から机上配布資料に基づき説明があった。コンソーシアムが後援することについて、了承された。

2 「まなびピア岡山2007」について

鍋島委員（岡山県）から机上配布資料に基づき進捗状況の説明があった。

3 3月6日開催予定の代表者会議について

委員長から、本日の本委員会での審議結果を踏まえ、代表者会議に諮る資料等については委員長一任とさせて欲しい旨依頼があり、了承された。

※次回開催予定は未定。

以上

注) 大学教育事業部の事業計画案「大学コンソーシアム岡山合同入試説明会」については、3月6日に開催された第3回代表者会議において審議した結果、見直しを含めて再検討することになりました。